

## 地域の活動など

地域の活動として、施設の作業員がリサイクルセンター周辺の清掃活動を行っています。



施設周辺の清掃活動（年2回）



環境イベントへの参加

その他、こだいら環境フェスティバルなどの環境イベントにも参加しています。

## 分別にご協力ください

令和3年4月にリサイクルセンターで作業員が電池の選別作業中に、混入していたインスリン注射針が手に刺さってしまう事故が発生しました。

直ちに病院を受診し大事には至りませんでしたでしたが、このような市で収集できない禁忌品を排出することは、作業員の事故につながり大変危険です。

また、リチウムイオン電池などの小型充電式電池や中身の入ったスプレー缶・ライターが混入していることもあり、こういったものも収集車の火災やプラントでの爆発・火災などのおそれがあり、大変危険です。

その他にも、カミソリの刃や包丁などが資源物の袋に混入していることもあり、これらも選別作業の支障となっています。

きちんと分別をすることは、ごみの減量や適正なリサイクルにつながるだけでなく、安全に処理を行う上でも欠かせることができません。

資源やごみを出す際は、分別にご協力いただきますようお願いいたします。

出し方がよくわからない場合は、資源循環課までお問い合わせください。



資源物に混入していた注射針



資源物に混入していた小型充電式電池

## 間違いやすい品目の分別方法

- 注射針、針のついた注射器、ペン型注射器・・・市では収集できませんので、必ず病院か薬局へ返してください。
- カミソリの刃や包丁などの刃物類・・・紙や布などでくるみ、燃やさないごみへ分別して下さい。
- リチウムイオン電池などの使用済み小型充電式電池・・・収集時に危険があるため、指定の回収場所（リサイクル協力店、一部の公共施設など）へお持ちください。なお、**引き取りできない種類のものがあります。**
- 中身の入ったスプレー缶・ライター・・・使い切ってから有害性資源へ分別してください。使い切れない場合は、資源循環課へご相談ください。

※詳しくはパンフレット「資源とごみの出し方」や市ホームページ、ごみ分別アプリをご覧ください。

# リサイクルセンター広場がオープンしました

## リサイクルセンター広場って？

旧リサイクルセンターの解体跡地を憩いの場（地域還元エリア）として活用するため、令和2年度より整備工事を行ってきましたが、令和4年2月に工事が完了し、同年3月から「小平市リサイクルセンター広場」としてオープンしました。

多目的広場と周遊路を中心に、ベンチ、パーゴラ（日陰棚）、トイレ、健康遊具を設置したほか、様々な植栽を配置しています。

また、リサイクルセンターおよび広場の整備にあたり使用した環境製品（エコセメント、その他再生材）についての案内板も設置しており、施設本体とあわせて環境学習の場としています。



広場の全景（令和4年11月撮影）



健康遊具（大人用）



健康遊具（児童用）



環境製品の案内板

この広場では環境関連のイベントも開催しており、令和4年5月には、ごみゼロフリーマーケットを開催しました。

当日は天候にも恵まれ、多くの方にご来場いただくことができました。今後も、施設とあわせ様々な環境講座・イベントを行っていく予定です。開催の際は、市報や市のホームページなどでお知らせいたします。



## リサイクルセンター広場のご利用について

利用時間：年末年始を除く 8：30から17：00まで（10月～3月は16：30まで）

※令和4年度は、12月29日（木）から1月3日（火）の間は利用できません。

- ・お車でお越しの際は、リサイクルセンター南側の一般駐車場をご利用ください。
- ・敷地内は全面禁煙となっております。
- ・花火、焚火、バーベキュー等、火気の使用はできません。
- ・犬はリードを付けてください。また、ペットにふんや尿をさせないでください。
- ・試合形式での競技、危険なボール遊び等のご遠慮ください。
- ・バイク、原動機付自転車の敷地内走行はできません。